

平成30年度事業報告

平成30年度は、多くの自然災害に見舞われ、各地で甚大な被害が発生しました。

集中豪雨や台風による電気施設への被害は、工場等の受電設備の浸水被害、太陽光発電施設の土砂崩れによる崩落、暴風による風力発電所の倒壊、送電線への塩害、高潮による電気設備の水没等が発生しました。

また、地震による被害では、多くの電柱が傾き停電が発生したり、医療機関等の多くの自家発電設備が稼働しなかったり、供給エリア全域が一斉に停電する“ブラックアウト”が発生しました。

こうした中、電気事業を取り巻く環境は、ライフラインとしての重要性が改めて高まるとともに、早期復旧対策や減災対策の重要性も高まりました。

一方、当協会に対しては、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が迫る中、従前にも増して、電気保安の確保、電気事故防止、電気使用の合理化等が求められるようになり、着実に公益目的事業を実施するとともに、協会の体制を強化するための事業や社会の信頼を確保するための啓発事業を実施しました。

さらに、公益社団法人としての基盤を強化し組織体制を整備するため、「本部支部会計の一元化」について検討し、各支部で説明会を行いました。

また、「制度高度化ワーキンググループ」支部責任者会議を開催し、保安全管理業務の実態や各電気管理技術者を取り巻く環境等について意見・情報交換を行いました。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

(1) 保安全管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安全管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

ア 第1回 平成30年7月6日(金)～7月9日(月)

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 30名

高圧電気取扱者特別教育コース 0名

イ 第2回 平成30年11月9日(金)～11月12日(月)

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 28名

高圧電気取扱者特別教育コース 0名

ウ 第3回 平成31年3月8日(金)～3月11日(月)

場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士

電気管理技術者基礎コース 24名

高圧電気取扱者特別教育コース 1名

(2) 保安全管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安全管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安全管理定期研修会」（第六期）の開催（担当：定期研修委員会）

ア 第1回目 平成30年10月17日(水) 12:30～16:25

場 所 連合会館「大会議室」

- 受講者数 259名(会員239名、一般技術者20名)
- イ 第2回目 平成31年 2月26日(火) 12:30~16:25
場所 連合会館「大会議室」
受講者数 217名(会員199名、一般技術者18名)
- (3) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の修得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催(担当:基礎講習委員会)
- ア 第1回 平成30年7月7日(土) 9:30~15:50
場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士
研修テーマ:「チャレンジ耐電圧」
(耐電圧試験の準備からリアクトルを利用した試験の研修等)
受講者数 11名(一般技術者9名、会員2名)
- イ 第2回 平成30年11月10日(土) 9:30~15:50
場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士
研修テーマ:「チャレンジOCR」
(過電流継電器試験に関し、単体試験及び連動する機器との制定と動作特性試験の研修等)
受講者数 13名(一般技術者11名、会員2名)
- ウ 第3回 平成31年3月9日(土) 9:30~15:50
場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士
研修テーマ:「チャレンジGR・DGR」
(地絡継電器試験に関し、単体試験及び遮断器連動試験の研修等)
受講者数 12名(一般技術者12名)
- (4) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催(担当:基礎講習委員会)
- ア 第1回 平成30年8月27日(月) 9時30分~17時00分
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「地絡継電器(DGR)」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 27名(一般技術者20名、会員7名)
- イ 第2回 平成30年12月21日(金) 9時30分~17時00分
場所 公益財団法人鉄道弘済会 弘済会館
研修テーマ:「耐電圧試験他」
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)
受講者数 24名(一般技術者15名、会員9名)

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業(公2)

- (1) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と、最新情報の周知をするために「技術研究発表会」を開催して、その成果を広く社会へ公表・周知した。(担当:技術安全委員会)
- 日時 平成31年3月19日(火) 13:00~16:25
場所 きゅりあん「大ホール」
テーマ ア. 「ヒューマンエラーによる設備事故」
イ. 「人の行動が引き起こすヒューマンエラー」
受講者 311名(一般技術者 21名、会員 290名)
- (2) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成・配布

平成30年度安全キャンペーンテキストを作成し、全会員に配付した。

(配付部数 2,400部 担当：技術安全委員会)

- (3) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表

「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。

(発行7回：発行部数1回あたり2,850部、 担当：広報委員会)

- (4) 一般の方々に、研修会・講習会への参加を呼びかける「平成30年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。

(配付部数110部 担当：広報委員会)

- (5) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成・公表

(担当：技術安全委員会)

- (6) 「電気管理技術者保安業務マニュアル」の作成に向けて引き続き検討した。

(担当：総務委員会)

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業(公3)

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

- (1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。

ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当：技術安全委員会)

日時 平成30年8月10日(金) 13時00分～15時55分

場所 きゅりあん(品川区立総合区民会館) 8階大ホール

演題(ア)「最近の電気事故について」

(イ)「明日へ輝くためのピッカリエネルギー」

受講者数 588名(会員 285名 一般技術者 303名)

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布(担当：広報委員会)

省エネ団扇の配布 13,300部

電気安全ポスターの配布 16,470部

- (2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「MIRAI」を自家用施設者に配付した。

(発行4回：発行部数1回あたり 73,900部、担当：広報委員会)

- (3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。

(発行部数 1,500部、担当：広報委員会)

- (4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行

(発行部数 4,200部、担当：出版委員会)

- (5) 「ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の早期処理に向けて」への協力「高濃度PCB廃止予定時期を決め、産業保安監督部へ管理状況届出書」の提出についての協力(環境省、経済産業省)

- (6) 電気安全教育資料(DVD)貸し出し

実績 9件 20タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業(公4)

- (1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	600件
緊急電話受付件数	109件
緊急応動員出動件数	26件
受託者・代行者処理件数	76件
応動中止件数	7件
緊急電話以外の連絡件数等	491件

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	8件
保安規程に関するもの	6件
電気事故報告に関するもの	2件
電気設備の技術基準等に関するもの	5件
その他	11件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの	32件
技術的内容に関するもの	6件
その他	45件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの	4件
負荷設備に関するもの	1件
一般用電気工作物に関するもの	2件
その他	2件

電気使用合理化に関する事項

設備の運用方法に関するもの	4件
機器に関するもの	1件
その他	3件

II. その他の事業

- 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。(開催回数12回 参加者116名)
- 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
- 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - 産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議
 - 需要設備専門部会、保安管理分科会及び保安管理小委員会での審議
 - 高調波抑制対策専門部会での審議
 - PCB廃棄物早期処理関係連絡会での審議
 - 低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議
 - 通信教育による資格取得制度導入に関する調査・検討委員会での審議
 - 業界横断的な認知度向上並びに入職促進に関する調査・検討委員会での審議

Ⅲ. その他

1. 会議関係

(1) 第48回定時総会

平成30年6月19日(火) 京王プラザホテル 5階「エミネンス」

・出席者数 460名 (委任状提出数 1, 424通)

・可決された議案

第1号議案 平成29年度決算報告承認の件
(監査報告)

第2号議案 平成30年度役員報酬額の件
(報告事項)

1. 平成29年度事業報告
2. 平成30年度事業計画書
3. 同 収支予算書

(2) 理事会

ア 第424回通常理事会 平成30年5月17日

議決事項

- ・第48回定時総会提案議案について
- ・平成29年度決算報告の件
- ・平成30年度役員報酬額の件
- ・平成29年度事業報告
- ・平成30年度事業計画
- ・同 収支予算
- ・理事会規則(改正案)

イ 書面による決議 平成30年6月12日

- ・技術安全委員会委員の辞退に伴う新委員の選定

ウ 第425回通常理事会 平成30年12月4日

議決事項

- ・協会諸規程類の改正(案)について
- ・平成30年度上期職務執行状況報告
- ・同 上期事業報告
- ・同 上期決算報告

エ 第426回通常理事会 平成31年3月18日

議決事項

- ・第49回定時総会の開催について
- ・平成31年度事業計画(案)承認の件
- ・同 収支予算(案)承認の件
- ・協会諸規程類の改正(案)について
- ・通常会員役員候補者の推薦について
- ・役員在任年齢の延長について

(3) 業務運営会議

ア 第1回 平成30年4月3日

議決事項

- ・第48回定時総会提案議案について
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

- ・本部会費（共済会会費等含む）ゆうちょ銀行口座引き落としについて
- ・支部通信員変更の件
- ・本部技術安全委員会の運営について（協力依頼）（案）
- ・保安管理定期研修会受講費用値上げの理由について
- ・保安管理基礎講習会受講者の審査結果について
- ・継続雇用者の給与の件

イ 第2回 平成30年5月17日

議決事項

- ・第424回通常理事会提案議案について
- ・総会進行・任務分担についての提案
- ・電気安全表彰候補の推薦について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・支部規約変更承認の件（東京東南支部）
- ・第一次応動員変更の件
- ・保安管理業務に関する委託契約書の重要事項説明書について
- ・基盤強化推進プロジェクトの検討事項について

ウ 第3回 平成30年6月5日

議決事項

- ・第48回定時総会について
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・技術安全委員会委員変更について（茨城支部）
- ・規約変更について（群馬支部、栃木支部）
- ・電気安全講演会への設置者等の参加促進について（協力依頼）

エ 第4回 平成30年6月12日

議決事項

- ・第48回定時総会質問事項について
- ・総会進行について

オ 第5回 平成30年7月3日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・職員の定年後継続雇用及び事務局次長兼経理課長への再任用について
- ・相談室設置規則の一部改正について
- ・会誌「電気管理技術」7月号の休刊について
- ・夏季役員等合同研修会について
- ・第六期保安管理定期研修会の第1回開催について
- ・会員手帳作成について

カ 書面による決議 平成30年8月7日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・PCB調査済証ステッカーについて

キ 第6回 平成30年9月4日

議決事項

- ・平成31年度役員改選についての告示の件
- ・役員候補者推薦委員会委員選出の件

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・平成30年度決算及び平成31年度予算スケジュールについて
- ・自家用電気工作物の保安管理業務に関する重要事項説明書について
- ・第六期保安管理定期研修会の一般電気技術者の受講費値上げについて
- ・第六期第1回保安管理定期研修会応援者人選のお願いについて
- ・基盤強化推進プロジェクト資料の印刷について

ク 第7回 平成30年10月2日

議決事項

- ・役員候補者推薦委員会委員委嘱の件
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・平成31年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針（案）
- ・自家用電気工作物の保安管理業務に関する重要事項説明書（案）

ケ 第8回 平成30年11月1日

議決事項

- ・第425回通常理事会提案議案（案）について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・保安管理業務に関する重要事項説明書（最終案）
- ・会計一元化における支部保有の遊休財産の取り扱いについて

コ 第9回 平成30年12月4日

議決事項

- ・第425回通常理事会提案議案について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・本部保安センター第一次応動員変更について
- ・役員候補者推薦委員会委員の交代について
- ・基礎講習委員会委員増員のお願いについて
- ・支部実態調査アンケート依頼について
- ・関東電気保安協会の職員である電気主任技術者への業務依頼について

サ 書面による決議 平成31年1月7日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

シ 第10回 平成31年2月5日

議決事項

- ・平成31年度事業計画・予算について
- ・特別委員会の設置について（案）
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・平成30年度事業計画追承認について
- ・基盤強化推進プロジェクト提案事項
- ・保安センター第一次応動員の選出依頼について
- ・電気保安管理業務マニュアルの印刷について
- ・平成31年度「研修会・講習会のご案内」ポスターについて
- ・年次点検実施状況アンケートについて
- ・応動員変更について（静岡支部）

ス 第11回 平成31年3月5日

議決事項

- ・第426回通常理事会提案議案について
- ・役員候補者推薦等に関する規則改正について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・基盤強化推進プロジェクト提案事項について
- ・協会創立50周年記念事業実行委員会について（再審議）
- ・会員証（IDカード）の作成について
- ・サーバールーム無停電装置の更新について
- ・変更賃貸借契約書（案）について

セ 第12回 平成31年3月18日

議決事項

- ・第426回理事会提案議案について
- ・役員在任年齢規程の改正について
- ・本部保安センター第一次応動員変更について（多摩支部）

2. 委員会等関係

(1) 理事・監事・支部長合同会議（開催回数 3回）

ア.（平成30年5月17日）第424回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、第48回定時総会提案議案及び報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

- ・会員の健康診断等受診状況調査及び受託施設の年次点検実施調査について
(中間報告)

イ.（平成30年12月4日）第425回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

- ・支部実態調査アンケートの依頼について（基盤強化推進プロジェクト）

ウ.（平成31年3月18日）第426回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

- ・標準支部規約案Ver13（改正案）について

(2) 支部長会（開催回数 5回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・保安センター運営（緊急応動対象）について
- ・その他

(3) その他

「夏季役員等合同研修会」平成30年8月22日（主婦会館プラザエフ）

- ・基盤強化推進プロジェクト プレゼンテーション
公益社団法人としての基盤強化、会員動向・財産状況シミュレーション、
会計一元化についての必要性と概要・対応・全体イメージ・スケジュール
- ・質疑応答

(4) 総務委員会（開催回数 10回）

- ・メール等を利用した応動員検索方法の試験実施の成果を踏まえた応動システムの改善策について検討・策定した。
- ・保安管理業務受託時における重要事項説明方法について検討・策定した。
- ・保安管理業務の対外発信策としての需要設備及び発電設備の点検マニュアルの作成について検討した。

- ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。
- (5) 技術安全委員会（開催回数 14回）
 - ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成・配布した。
 - ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
 - ・電気安全意識の高揚を図るため「電気安全講演会」を開催した。
（テーマ：（ア）最近の電気事故について（イ）明日へ輝くためのピッカリエネルギー）
 - ・「ヒューマンエラーによる設備事故」、「人の行動が引き起こすヒューマンエラー」をテーマとして、「技術研究発表会」を開催した。
- (6) 定期研修委員会（開催回数 7回）
 - ・第六期定期研修会の開催計画を検討・策定し、開催した。
 - ・一般電気技術者等の参加促進策を検討し、（公社）日本電気技術者協会会誌「電気技術者」及び（一社）日本電気協会新聞部「電気新聞」に案内を掲載した。
- (7) 広報委員会
 - ・合同（3部会）委員会（開催回数 1回）
 - ・広報部会（開催回数 7回）
 - ・M i R a I 編集部会（開催回数 4回）
 - ・ホームページ部会（開催回数 1回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催）
 - ・会誌「電気管理技術」を発行した。
 - ・「協会ご案内（パンフレット）」を発行した。
 - ・「会員募集案内（パンフレット）」を発行した。
 - ・「平成30年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
 - ・「平成30年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付した。
 - ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
 - ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
 - ・広報委員会合同会議、支部通信員会議を開催し、意見交換等を行った。
- (8) 基礎講習委員会（開催回数 6回）
 - ・「保安管理基礎講習会」を開催した。
 - ・「保安管理技術研修会」を開催した。
 - ・「保安管理技術一般研修会（千葉開催）」を検討・決定した。
 - ・「保安管理技術一般研修会（東京開催）」を開催した。
- (9) 出版委員会（開催回数 10回）
 - ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ2019」（平成31年版）を発行した。
 - ・「電気管理技術者必携（第9版）」を編集した。
 - ・「法・令等の改正に対する情報データの集約」
- (10) 基盤強化推進プロジェクト（開催回数 10回）
 - ・「制度高度化ワーキンググループ」の今後の展開方策の検討
 - ・「制度高度化ワーキンググループ」支部責任者連絡会議（3回開催）
 - ・協会の効率的運営について
 - ・支部実態調査（アンケート）の実施

- ・本部・支部会計の一元化についての検討・資料作成
- ・各支部で「本部支部会計一元化についての説明会」を実施した。

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員への派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 同 関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会 (会長代行、副会長他)

イ 委員への派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・電気設備技術基準性能規定化検討調査委員会 需要設備作業会
 - ・高圧分科会
 - ・高調波抑制対策専門部会
 - ・保安管理分科会
 - ・キュービクルJ I S原案作成委員会
 - ・保安管理小委員会
- (ウ) 一般社団法人日本電気協会・関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・同 表彰選考委員会
 - ・同 広報推進委員会
 - ・関東地区電気使用合理化委員会
 - ・電気安全向上連絡会議
- (エ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・電気工事技術情報委員会
- (オ) 日本電気計器検定所
 - ・関東地区証明用電気計器対策委員会
- (カ) 電気安全全国連絡委員会
 - ・電気安全月間連絡会議
 - ・電気安全パンフレット制作委員会
 - ・電気安全ビデオ制作委員会
- (キ) 公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・平成29年度低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会
 - ・「微量PCB廃棄物等の適正処理に関する研究会」新たな処理方策検討WG
- (ク) 全国電気管理技術者協会連合会
 - ・保安問題研究委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

平成30年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
平成31年3月31日現在	2,242名	76,512件	34.1件
平成30年4月1日現在	2,272名	76,916件	33.9件
増加数	△30名	△404件	
増加率	△1.3%	△0.5%	

なお、入会者は76名、退会者は106名(うち死亡による者17名)である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
平成31年3月31日現在	27	5社	22名
平成30年4月1日現在	18	5社	13名

なお、入会者は個人14名、退会者は個人5名(うち4名は通常会員として入会)

(4) その他

- ・会員の健康診断等受診状況及び受託施設の年次点検実施について調査した。

(5) 外部表彰

ア. 電気保安関係永年勤続者	経済産業大臣表彰	1名
イ. 同	関東東北産業保安監督部長表彰	2名
ウ. 同	電気安全関東委員会委員長表彰	4名

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

(1) 実技講習会 平成30年7月25日 すみだ産業会館8階

講習テーマ「メモリハイコーダーを使用した遮断器と保護リレー等のタイミングチャートについて」 講師 6名

「太陽光発電システム保守点検ガイドラインに基づく測定、検査」 講師 5名

「試験器の校正について/計器校正コーナー」 講師 9名

「高圧ケーブルの地絡現象について」 講師 5名

出席者 支部会員104名、他支部会員8名、一般5名、合計117名

(2) 講師の派遣

①第7回保安管理技術一般研修会

平成30年4月25日 中央城北職業能力開発センター 講師 5名

内容 「OCR試験について」

参加人数： 24名(内一般 18名・会員 6名)

②第1回保安管理技術一般研修会
平成30年8月27日 弘済会館 講師 3名
内容 座学研修「地絡(方向性)継電器について」
実技研修「UGS、DGR、GRの模擬盤等による試験」
参加人数 27名(内一般 21名・会員6名)

③第2回保安管理技術一般研修会
平成30年12月21日 弘済会館 講師 4名
内容 座学研修「耐圧試験について」
実技研修「高圧交流耐圧試験、防具耐圧試験、G方式高圧絶縁抵抗試験、
高圧直流耐圧試験、絶縁抵抗、接地抵抗測定試験等、模擬盤等
による試験」
参加人数 24名(内一般 16名・会員6名)

④低圧電気取扱者安全衛生特別教育講習会
平成31年3月7日 弘済会館 講師 3名
参加人数 4名

⑤高圧・特別高圧電気取扱者安全衛生特別教育講習会
平成31年3月11、12日 弘済会館 講師 3名
参加人数 16名

(3) 例会時を利用した技術研修 日本教育会館

- ①平成30年5月23日 会員参加者 77名
研修内容 月次点検とパソコンの活用について 講師 所属会員
- ②平成30年6月27日 会員参加者 87名
研修内容 共済会保険の概要・続々編 講師 エレックスサービス保険代理店
- ③平成30年10月26日 会員参加者 86名
研修内容 PCBについて 講師 行政書士
- ④平成31年1月29日 会員参加者 80名
研修内容 安全キャンペーン 講師 本部技術安全委員
- ⑤平成31年2月27日 会員参加者 76名
研修内容 ライフプランセミナー 講師 エレックスサービス、損保ジャパン日
本興亜ひまわり生命保険(株)
- ⑥平成31年3月27日 会員参加者 84名
研修内容① JIS盤用VCBの絶縁劣化現象と更新方法 講師 (株)ケー
ーシー
研修内容② 高圧CVケーブルによる事故防止について 講師 所属会員

(4) 研修会の開催 開催数2回

- ①平成30年6月28日 第1地区研修会
研修内容 光商工茨城工場見学・研修 高圧地絡実験施設、地絡継電器製造工程
会員参加者 35名
- ②平成29年9月26日、27日
研修内容 東京都立川市 東京ガスアースビル立川 見学・研修
千葉県袖ヶ浦市 東京ガス袖ヶ浦LNG基地 見学・研修
会員参加者 46名

(5) 広域災害対策訓練 平成30年9月1日

- (6) 東京東南支部及び東京西北支部主催による「事務所40周年記念式典」を、
平成30年7月31日(火)に東京ドームホテルにて開催した。
出席者数 東京東南支部 89名

東京西北支部	81名
来賓	100名
事務員	2名
計	272名

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業（公2）

- (1) 安全キャンペーン 平成31年1月29日 日本教育会館
 演目「事故事例の紹介、原因分析、再発防止対策の公表」 参加者 80名

3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業（公3）

- (1) 団扇、ポスター、パンフレット等の設置者への配布
 (2) 広報紙「MiRaI」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業（公4）

- (1) 受信件数 22件
 (2) 内容 技術基準に関する質問 0件
 保安管理に関するもの 22件
 電気使用合理化に関するもの 0件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業（他1）

- (1) 情報交換会 平成30年12月10日 お茶の水ホテルユーク 出席者112名
 (2) 入会希望者面接 6回 入会希望者 8名
 (3) 各外部団体への参加状況
 ①東京都電気工事工業組合（足立地区本部）意見交換会 平成31年1月17日
 出席者数 1名
 ②東部電設工業協同組合ならびに都工組（江東・墨田・江戸川・葛飾地区本部）と
 の賀詞交換式典 平成31年1月23日 会員出席者数…1名
 ③東京都電気工事工業組合（本部）意見交換会 平成31年2月5日
 会員出席者数…1名

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- (1) 倫理委員会 開催回数 10回
 (2) 例会、地区会において職務倫理確立のための情報提供、資料配布

東京西北支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 保安管理技術一般研修会の開催
 開催日 4月25日（水） 東京都立 中央・城北職業能力開発センター
 出席者数 24名 内訳 一般 18名 ・ 会員 6名
 演題等 座学研修 OCR動作原理、動作特性、試験方法等の座学研修
 実技研修 OCRの模擬盤等を使用した実技研修
- (2) 電気取扱者安全衛生特別教育講習会の開催
 ①開催日 3月7日（木） 協会本部 会議室
 出席者数 5名 内訳 一般 4名 ・ 会員 1名
 演題等 低圧講習（講義及び実技）
 ②開催日 3月11日（月）、12日（火） 協会本部 会議室
 出席者数 16名 内訳 一般 16名 ・ 会員 0名

- 演題等 高圧・特別高圧講習（講義及び実技）
- (3) 保安管理セミナーの開催 支部例会を利用した技術、安全等研修会の実施
- ①開催日 5月22日（火）
出席者数 87名
演題等 保安教育「電気保安管理のポイント（高圧ケーブル編）」
- ②開催日 7月25日（水）
出席者数 74名
演題等 デマンドコントローラ作成と運用について
- ③開催日 8月21日（火）
出席者数 73名
演題等 安全キャンペーン
- ④開催日 9月19日（水）
出席者数 78名
演題等 受電設備のトラブル対応事例
- ⑤開催日 10月23日（火）
出席者数 87名
演題等 電気事故報告提出の基本的な考え方
- ⑥開催日 12月18日（火）
出席者数 70名
演題等 電気安全講演
演題等 賠償保険の概要について
- ⑦開催日 2月20日（水）
出席者数 78名
演題等 PCB廃棄物の現状と処理期限について
演題等 バーチャルツアーマニュアルについて
- ⑧開催日 3月27日（水）
出席者数 91名
演題等 一般的な保険について
- (4) 現地研修会の開催
開催日 9月26日（水）
出席者数 40名
視察等 常磐共同火力（株）勿来発電所
- (5) 講師派遣
8月27日（月）開催の保安管理技術一般研修会に講師7名を派遣した
演題等 過電流継電器 座学及び実技研修
12月21日（金）開催の保安管理技術一般研修会に講師7名を派遣した
演題等 耐電圧試験他 座学及び実技研修

2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業（公2）
調査項目 波及、感電事故等
公表方法 安全キャンペーンの開催（8月21日）及び支部例会時
演題等 「事故情報の分析と事故再発防止について」

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業（公3）

- (1) 電気安全月間活動において、次の活動を実施した。
①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布

- ②地絡保護装置付き高圧開閉器（P A S等）設置の推奨
- (2) 支部例会等により常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動を実施した。
- ①支部例会時を利用した技術、安全等研修会の実施。
- (3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布
- ①広報誌「M i R a I」の配布
4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）
- | | | |
|-------|-------|----|
| 受信件数 | | 4件 |
| 主たる項目 | 相談、指導 | 1件 |
| | 支援 | 0件 |
| | その他 | 3件 |
- 主な内容 ①電気管理技術者の業務について
5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）
- (1) 活動概要
- ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会
電気使用合理化各地区委員会
(一財) 関東電気保安協会との業務連絡会
- ②入会希望者面接 開催回数 2回 2名
5月19日（土）・2月16日（土）
- ③各種保険及び自動車保険についての説明
- ④東京東南・西北支部事務所設立40周年記念式典 7月31日（火）80名
6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）
- (1) 支部例会においての情報の提供
- (2) 倫理委員会（モラル推進委員会）の開催 事業運営会終了時から開催
- ①適切な保安全管理業務の遂行について
- ②安否確認兼防災訓練について
- ③諸会議への出席率向上について
7. その他の事業
- (1) 東京東南・西北支部事務所の運営方法について討議を実施した。
- (2) 4月24日（火）第3回通常全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。
- (3) 2月20日（水）平成30年度臨時全体会議を開催、各議案の審議を受けた。

多摩支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
- 電気安全の維持・向上及び事故防止を図るため、下記の事業を行った。
- (1) 技術講習会の実施（支部主催）
- 平成31年2月13日（水） たましんR I S U R Uホール
出席者 78名（一般8名）
- 演題「試験装置の校正方法について」
- (2) 主任技術者セミナーへの参加促進（本会協賛）
- 平成31年3月12日（火） 八王子市芸術文化会館
出席者 54名
- 演題・自家用電気工作物に関する最近の関係法令、電気事故等について
- ・電力関係技術のトピックスについて

- ・ P C B 廃棄物の処理手続きについて
 - ・ 低濃度 P C B 関係について
- (3) 外部機関へ出向き「技術講演会」を計画 継続検討
- (4) 他支部との合同講習会 継続検討
2. 調査・分析・公表事業 (公2)
- 本会・支部技術安全委員による電気事故事例等の情報収集・分析を行い事業運営会で公表・報告し安全意識の向上・啓蒙を図った。
- また、下記行事への出席促進を図った。
- (1) 平成30年度技術講習会への出席促進(本会主催)
- 平成31年3月19日(火) きゅりあん大ホール出席者 31名
- ・ 演題 「事故例とヒューマンエラー」再発の防止に向けて
- (2) 電気事故等の情報収集分析し再発防止策を周知する。1件
3. 普及・啓発事業 (公3)
- 電気安全・電気使用合理化等の意識の普及・啓発を図るため、下記の事業を行った。
- (1) 安全講習会の実施(支部主催)
- 平成30年8月24日(金) 立川グランドホテル
- 出席者 148名 (一般16名)
- 演題・自家用波及事故の原因と防止対策について
- ・ P C B の最終処分について
 - ・ 安全キャンペーン他
- (2) 平成30年度電気安全講演会への参加促進(本会共催)
- 平成30年8月10日(金) きゅりあん 8階大ホール出席者 36名
- 演題・最近の電気事故について
- (3) 団扇・ポスターの配布協力による広報活動
- ・ 団扇有償配布 638枚
月次点検時にお客様へお届けして安全意識の高揚を図った。
 - ・ 団扇無償配布 650枚
多摩地区各市町村の夏祭り・盆踊り大会及びコミュニティーセンターへ配布して一般の方に電気安全の啓蒙をした。
 - ・ ポスター800枚を月次点検時にお客様へお届けして安全意識の高揚を図った。
- (4) 「M i R a I」の配付協力による広報活動4回/年配布
- (春・夏・秋・新年号) 5, 500部/号 配付部数22, 000部
- (5) ホームページの活用による広報活動年間随時更新作業を実施した。
- アクセス回数1, 100回/年
- (6) 一般向け講習会、電気安全等の広報活動
- M i R a I を参考に冊子を作成し市民センタータクロス立川(立川市役所分室)に配置した。 4回/年
- (7) 工業高校で電気安全等アピール 1回
- (8) ブレーカー操作方法等シールを作成して配布 継続検討
- (9) 協会案内パンフなどを作成し配布 1回
- (10) 一般公衆向けに主任技術者の必要性、月次点検、年次点検の説明資料作成。 継続検討
4. 相談・助言・支援事業 (公4)
- (1) 施設者等からの電気保安に関する相談・支援に応じた。
- ・ 電気関係法令に関する事項0件

- ・保安管理業務に関する事項 8 件
 - ・電気安全に関する技術的事項 0 件
 - ・電気使用合理化に関する事項 0 件 計 8 件
- (2) 保安センターからの応動を実施した。
平成30年4月～平成31年3月 計3件
- (3) 支部事務所内の電気相談機能充実と拡大 継続検討
- (4) HPに電気相談窓口を設置し広く告知。
- (5) 災害発生時などに対応するために、緊急連絡網の整備・訓練を行った。
(平成31年3月1日実施)

5. 会員の業務支援事業 (他1)

会員の保安管理業務支援のため、下記の事業を行った。

- (1) 安全祈願祭
平成31年1月12日(土) 高幡不動尊 出席者: 会員105名 来賓27名
- (2) 事業運営会
平成30年4月20日(金)～平成31年3月26日(火)
支部事務所他 計10回
出席者 支部役職者・本会役員・本会委員
- (3) 小事業運営会
平成30年4月13日(金)～平成31年3月29日(金)
支部事務所他 計29回
出席者 支部長・副支部長・事務局、他
- (4) 地区例会
平成30年4月～平成31年3月 各地区の指定場所
1地区例会8回 2地区例会9回
3地区例会8回 4地区例会8回
5地区例会8回 6地区例会8回
7地区例会9回 8地区例会8回
- (5) 入会希望者の面接と支援を実施計13名
- (6) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
平成30年7月26日(木) 立川グランドホテル出席者 10名
- (7) 各地区で新規会員に対して、諸手続き等の相談を支部委員により対応した。
- (8) 全体会議、講習会等で新規会員との情報交換を行った。

6. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)

支部長会報告・保安監督部のホームページ等から情報収集し、事業運営会・地区例会で法令遵守の再認識を周知した。

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業 (公1)

- (1) 保安管理技術研修会 (OCR・DGR等のリレー試験実技研修会)
実施日: 平成30年8月27日
場所: 山梨県電気会館2階研修室
参加者: 16名
- (2) 広域災害対策 (無線通信訓練及び会員動向調査)
実施日: 平成30年8月31日

場 所：山梨県電気会館 1 階支部事務所及び県外各地

参 加 者：67名（内無線通信相手方5名）

(3) 高校生を対象にした現地保安管理研修会

開 催 日：平成30年10月22日～11月21日まで（内4日間）

場 所：山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所

参 加 者：高校生7名、派遣講師6名

(4) 保安管理一般研修会（工場見学他現地研修会）

開 催 日：平成30年10月31日及び11月1日

場 所：光商工株式会社茨城工場

参 加 者：21名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

(5) 保安管理一般研修会（OVGR・RPR等のリレー試験）

開 催 日：平成30年11月28日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：51名（内一般技術者及び個人賛助会員1名）

(6) 保安管理一般研修会（現地研修会）

開 催 日：平成30年12月4日

場 所：大月バイオマス発電所

参 加 者：15名（内一般技術者及び個人賛助会員0名）

2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業（公3）

(1) PAS 勸奨の実施依頼

実 施 日：平成30年7月30日

場 所：東京電力パワーグリッド(株)制御グループ

依 頼 数：19事業所

(2) 電気安全街頭キャンペーン

実 施 日：平成30年8月1日

場 所：甲府駅南口

参 加 者：23名

(3) 電気安全キャンペーン講演会

実 施 日：平成30年9月26日

場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：52名（一般技術者及び個人賛助会員1名）

(4) 保育園電気安全点検

期 間：平成30年10月17日～11月7日（内5日間）

場 所：山梨県内の7施設

参 加 者：延べ20名

3. 技術相談、助言、支援事業（公4）

(1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集

期 間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

相談件数：0件

構 成 員：5名

(2) 年末年始緊急応動体制の確立

期 間：平成30年12月28日～平成31年1月4日

対 象：支部会員受託事業所

構 成 員：10名

(3) 試験使用機器の校正

開 催 日：平成31年2月27日

場 所：山梨県電気会館 1 階会議室
校 正 数：支部会員 43 台（一般事業所 0 台）

(4) 普通救命講習会

開 催 日：平成 31 年 3 月 27 日
場 所：山梨県電気会館 2 階研修室
参 加 者：16 名

4. 会員の保安全管理業務の支援事業（他 1）

(1) 新入会員懇話会

開 催 日：平成 30 年 8 月 27 日
場 所：山梨県電気会館 1 階会議室
参 加 者：16 名

5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他 2）

(1) 倫理学習会

開 催 日：平成 30 年 10 月 24 日
場 所：山梨県電気会館 2 階研修室
参 加 者：46 名

神奈川支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公 1）

(1) 支部技術安全講習会

保安全管理業務に関する定例講習会を開催し、技術者のレベル向上を図った。
平成 30 年 10 月 22 日（月） かながわ労働プラザ
受講者 258 名（内、一般 14 名）
演題：・安全キャンペーン
・自家発電設備 負荷試験装置の実演
・高圧ケーブルの接続部について
・太陽光発電メンテナンス計測／活線メガーの活用方法

(2) 保安全管理技術研修会 KY トレーニング

危険を予知し、安全作業を行う為の訓練を実施した。
平成 31 年 2 月 7 日（木）：参加者 23 名

(3) 現地研修会・勉強会・セミナー

①本部電気安全講演会に参加した

平成 30 年 8 月 10 日（金） きゅりあん大ホール（東京都品川区）
神奈川支部会員参加者 92 名

②本部技術研究発表会に参加した。

平成 31 年 3 月 19 日（火） きゅりあん大ホール（東京都品川区）
神奈川支部会員参加者 82 名

(4) 広域災害対策訓練

地震等災害発生時の広域にわたる設備点検の訓練を実施した。
平成 30 年 8 月 30 日（木） 訓練動員数 109 名
同時に地区会員の安否確認を実施した。

(5) 技術討論会

優れた技術や知見を持つ会員により討論会を行い成果を会員に告知して支部全体の技術的な底上げを図った。

討論テーマ：LBS-G R 試験時の試験電源について

平成 30 年 9 月 27 日（木） 出席者 15 名（内、討議者 6 名）

- (6) 講師派遣（外部団体の要請により講師を派遣する）
（一財）電気工事技術講習センター等の関係団体に講師7名を派遣した。

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

- (1) 直近の事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。
(2) 本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し電気事故防止施策を推進した。
(3) 微量PCB入り機器に関する情報を収集し、公表した。
(4) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第17号・第18号」を発行し技術情報を公表した。
(5) 関係諸団体と連携して、電気保安に関する情報を収集し、公表した。
①(一財)関東電気保安協会神奈川事業本部との定例懇談会を実施した。
第1回 平成30年11月30日（金） 支部11名、保安協会12名
(6) 制度高度化ワーキンググループの会議を5回開催し、公益社団法人としての今後のあるべき方向等を検討し、本部に意見を提出した。

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

- (1) 電気安全月間に参画し、次の活動を行った。
①省エネ「団扇」「ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。
②電気使用安全月間「電気安全講演会」を受講した。
平成30年8月10日（金）：品川きゅりあん
③次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。
ア 支部ホームページを常に最新状態にして、協会事業をアピールした。
イ ラジオ放送のFMヨコハマにスポット広告の枠を確保して、電気安全使用についてアピールした。（平成30年4月～平成30年7月）また、平成30年10月22日（月）には神奈川支部技術安全講習会をFMヨコハマがリポートすることで、公益社団法人として活動を広く告知した。

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

- (1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。 相談件数24件
(2) 支部保安センターを継続させた。
(3) 本部総務課小浦課長を講師に招き、本部応動責任者会議を開催して、緊急出動員の意識の向上・充実を図った。
平成30年7月11日（水） 参加者 26名
(4) 公務に従事中の事故を担保する為、公務保険に加入した。

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

- (1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通意識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展維持するため、支部技術安全講習会を開催した。
(2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。
①毎月20日前後に、支部において事業運営会を開催した。
②事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。
(3) 入会申込者に対する面接を定期的(奇数月)に開催し、入会希望者の拡大を図った。
面接回数5回（3月なし）、

被面接者 14名、本年度入会者 11名

- (4) 他支部との情報交換を行い、協調を図った。
- (5) 関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等に参加した。
- (6) 協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会にオブザーバーが出席した。
- (7) 自家用受託施設の受託要請は21件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理し、その内11件を受託した。

6. 会員の職務倫理に関する事業（他2）

会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、必要な情報を提供した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 6月21日第38回電気安全セミナー富士（ロゼシアター）受講者12名
- (2) 9月14日支部災害対策訓練静岡支部事務所 " 会員94名中93名が連絡 " 大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練を実施
- (3) 11月20日第39回電気安全セミナー沼津（沼津卸商社センター）
受講者10名
- (4) 2月22日一般電気主任技術者セミナー富士（ロゼシアター）受講者23名

2. 意識啓発事業（公3）

- (1) 5月29日静岡県東部電気工事協同組合電気安全講習会
東部電気工事協同組合富士支部 受講者43名
- (2) 9月29日D o l i g h t フェスタ2018協賛昭和自動車学校当協会ブース
省エネ推進PR用「団扇」配布238名

3. 会員の業務支援業務（他1）

- (1) 7月18日関東電気保安協会との連絡懇談会沼津（越前屋藤助）
支部役員8名 保安協会10名
- (2) 10月23日平成30年度秋季研修旅行長野県上田市日置電機沼津地区19名
～24日上山田温泉、松本城富士地区18名
- (3) 1月22日静岡支部賀詞交換会ホテルグランド富士会員63名

4. その他各行事

- (1) 4月24日第8回静岡支部通常全体会議ホテル天坊会員82名
- (2) 6月14日第48回定時総会（本部）ホテルニューオータニ会員9名
- (3) 8月10日第38回電気安全講演会きゅりあん大ホール会員17名
- (4) 1月16日日本部平成31年新春賀詞交換会京王プラザホテル会員4名
- (5) 2月20日電気主任技術者セミナー沼津市民文化センター会員16名
- (6) 3月19日平成30年度 技術講習会きゅりあん大ホール会員12名

埼玉支部

1. 保管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

(1) 安全大会の開催

開催日 平成30年6月27日（水）

開催場所 ソニックシティ小ホール

出席者 計278名

・会員246名、来賓（本部／他支部等）21名、一般11名

支部会員出席率62%

講演内容

- ・低圧検電器の使用方法について
長谷川電機工業(株) 技術部 松岡 樹生 様
- ・歯の健康について
公益社団法人 埼玉県歯科衛生士会 会長 大久保 喜恵子 様
- ・古典落語から見えてくる不安全行為とその対策
入船亭 扇蔵 様
- ・自家用電気工作物に関する電気事故の発生状況について
東京電力パワーグリッド(株) 埼玉総支社 石川 昌明 様

(2) 広域災害対策訓練

実施日 平成30年8月31日（金）

訓練内容

- ・集合訓練 342名／402名 ➡ 参加率86%
- ・災害用ダイヤル訓練 361名／402名 ➡ 参加率90%
- ・電話連絡訓練 370名／399名 ➡ 参加率92%
- ・メール連絡訓練（地区長ベースで実施）8名／8名 ➡ 参加率100%

(3) 安全祈願

平成30年1月23日（水）

大宮氷川神社

(4) 四支部合同技術安全講習会

埼玉・栃木・群馬支部並びに茨城支部の4支部合同として開催

開催日平成31年2月27日（水）

開催場所ソニックシティ小ホール

出席者合計 403名 ➡ 48%

- ・埼玉支部会員 235名 ➡ 出席率61%
- ・栃木支部会員 36名 ➡ 出席率28%
- ・群馬支部会員 40名 ➡ 出席率27%
- ・茨城支部会員 59名 ➡ 出席率37%
- ・本部／他支部等 14名
- ・一般 19名

講演内容

- ・デジタル形OCRの整定例
公益社団法人 東京電気管理術者協会 東京西北支部 桐山 茂 様
- ・省エネ補助金及びエネルギーマネジメントシステムの活用について
株式会社豊国エコソリューション 佐々木 剛 様
富士通株式会社 本橋 良太 様
- ・個人事業者の会計について
税理士法人F&C代表社員 税理士 藤波 篤史 様
- ・高圧ケーブル絶縁抵抗測定時の印加電圧に関する考察について
埼玉支部技術安全委員 島田 諭

(5) トレーニング盤研修及び新入会員講習会

①平成30年8月 「前期保護継電器トレーニング盤研修」 ➡ 対象者6名

- ②平成30年9月 「前期新入会員講習会」
- ③平成31年2月 「後期保護継電器トレーニング盤研修」 ➡対象者7名
- ④平成31年2月 「後期新入会員講習会」

群馬支部

1. 講座・セミナー、育成事業（公1）

（1）四支部合同技術安全講習会を開催

平成31年2月27日（水）に大宮のソニックシティ小ホールにて開催した。
 出席会員370名 他支部会員14名 一般参加者19名
 群馬支部出席会員40名 欠席105名 出席率27.5% 一般参加者1名
 演題

「最近のデジタル型OCRの整定例」

講師：公益社団法人東京電気管理技術者協会 東京西北支部 桐山 茂様

「省エネ補助金及びエネルギーマネジメントシステムの活用について」

講師：富士通株式会社 本橋 良太 様

株式会社豊国エコソリューションズ 佐々木 剛様

「個人事業主の会計について」

講師：税理士法人L&Cアシスト 代表社員税理士 藤波 篤史様

「高圧ケーブルの絶縁抵抗測定に必要な印加電圧の考察について」

講師：公益社団法人東京電気管理技術者協会 埼玉支部技術安全委員

島田 諭様

（2）普通救命講習会を北毛地区と前橋地区で各地域の消防署の協力により実施した。

北毛地区 平成30年 7月25日（水）

前橋地区 平成30年12月25日（火）

（3）緊急集合訓練を災害対策委員の指導の下、地区毎に行った。

平成30年9月に実施

2. 普及啓発事業（公3）

（1）安全講習会の開催

平成30年8月7日（火）に勢多会館大ホールにて開催した。

出席会員 147名 欠席8名 出席率94.5% 一般参加者14名

演題

「熱中症とその対策について」

講師：大塚製薬株式会社大宮支店高崎出張所

建設業界における熱中症予防指導員 板垣 英樹 様

「安全ビデオ上映」

ここがポイント！ 日常巡視 ～電気事故を未然に防止～

「太陽光発電所使用前自己診断について」

講師：千葉支部 副支部長 鈎 裕之 様

（2）平成30年8月1日（水）群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」に関東電気保安協会と共に参加した。

群馬県庁・東京電力パワーグリッド（株）群馬総支社・伊勢崎市役所・太田市役所・館林市役所、桐生市役所、みどり市役所を巡回した。

群馬支部より栗原幹事、金井東毛地区長、小林災害対策委員長、三田広報委員が参加した。

（3）電気使用安全月間関係行事参加

県内公共施設及び関連団体へ団扇（380枚）の配布を行った。

3. 相談・助言・支援（公4）

- (1) 群馬支部ホームページの維持・管理
技術安全広報活動の情報提供を行った。

4. 会員の業務支援（他1）

- (1) 新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。
第1回 平成31年 3月28日（木） 2名
同日に平成30年度新入会員2名を対象に規約・諸規定の説明と継電器試験の実技講習会を実施した。

5. 職務倫理の確立（他2）

- (1) 倫理委員会 議題「年次点検完全実施の方策について」
- (2) 平成31年 1月21日 年次点検実施状況アンケート実施
- (3) 倫理委員会調査部会開催 5回

栃木支部

1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業（公1）

(1) 第1回保安管理技術一般研修会

- ・開催日 平成30年 9月21日
- ・出席人数 100名（会員：80名 一般：20名）
- ・演題「最近の電気事故について」

東京電力パワーグリッド（株）栃木総支社 広域グループ 江口 俊之氏

(2) 四支部合同技術安全講習会

- ・開催日 平成31年2月27日（水） 大宮ソニックシティ
- ・出席人数 403名（会員：埼玉235名、群馬40名、栃木36名、茨城支部59名、他支部14 一般：19名）
- ・演題1：最近のデジタル形OCR整定の一考察
- ・演題2：省エネ補助金の申請方法とエネルギーマネジメントシステムの活用について
- ・演題3：個人事業者の会計について
- ・演題4：高圧ケーブルの絶縁抵抗測定に必要な印加電圧の考察について

(3) 平成30年度 電気主任技術者セミナーへの参加促進

- ・開催日 平成31年3月6日（水）
- ・出席人数 会員：2名
- ・講演1：自家用電気工作物に関する最近の関係法令、電気事故について
経済産業省関東東北産業保安監督部電力安全課
- ・講演2：電力関係技術のトピックスについて
東京電力パワーグリッド株式会社
- ・講演3：PCB廃棄物とその処理・手続きについて
中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）
- ・講演4：低濃度PCB関係について
環境省関東地方関東事業所

(4) 現地技術研修

- ・開催日 平成30年11月15・16日
- ・出席人数 27名
- ・テーマ1：常磐共同火力発電所見学

・テーマ2：株式会社クレハ環境見学

2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業（公2）
事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付。
 - (1) 「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。
 - ・開催日 平成30年9月21日
 - ・出席人数 100名（会員：80名 一般：20名）
3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業（公3）
 - (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付 1,510部
 - (2) 省エネ団扇の配付（役所、学校等） 890部
 - (3) 広報誌「MiRaI」の配付
 - (4) 電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載
4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業（公4）
 - (1) 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験
 - ・開催日 平成30年 8月23日 支部事務所
 - ・試験件数 36点
 - ・開催日 平成31年 2月 2日 支部事務所
 - ・試験件数 31点
5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）
 - (1) 全体会議
 - ・開催日 平成30年 4月25日 ホテルニューイタヤ
 - ・出席人数 86名
 - (2) 事業運営会 開催数 9回
 - (3) 総務委員会 開催数 9回
 - (4) 技術安全委員会 開催数 12回
 - (5) 安全祈願
 - ・開催日 平成31年1月25日 平出雷電神社
 - ・出席人数 17名
 - (6) 賀詞交歓会
 - ・開催日 平成31年1月25日 ベルヴィ宇都宮
 - ・出席人数 66名（会員58名、東京電力パワーグリッド株式会社2名、一般財団法人関東電気保安協会6名）
 - (7) 地区例会 7地区 合計 63回
 - (8) 入会希望者の支援を実施（入会者への研修会）
 - ・開催日 平成31年3月5日 支部会議室
 - ・出席人数 3名
 - (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
 - ・開催日 平成30年9月21日 ベルヴィ宇都宮

- ・出席人数 59名 (会員38名、東京電力1名、電工組20名)
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
- ・開催日 平成30年7月25日 ベルヴィ宇都宮
- ・出席人数 18名 (会員9名、保安協会9名)

6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業 (他2)
- (1) 事業運営会や地区例会において情報の提供や、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

- (1) 平成30年度千葉支部保安管理一般研修会 (2回/年) を開催した。

①第1回保安管理一般研修会

開催日 平成30年7月19日 (木) 13時00分～17時00分

場所 千葉市民会館 千葉支部参加者=222名 (69.8%)

研修テーマ【1】「2017年度自家用波及事故発生状況について」

講師・・・東京電力パワーグリッド(株) 成田支社

研修テーマ【2】「進相コンデンサ及び直列リアクトルの特性と保守・劣化診断について」 講師・・・ニチコン株式会社

【同日開催：太陽光発電設備点検等勉強会】

開催日 平成30年7月19日 (木) 10時00分～12時00分

場所 千葉市民会館 千葉支部参加者=83名 (26.1%)

研修テーマ「太陽光発電所受託者向け勉強会」遠隔監視事例他 会員有志

②第2回保安管理一般研修会

開催日 平成31年1月29日 (火) 13時00分～17時00分

場所 千葉ペリエホール 千葉支部参加者：215名 (67.8%)

研修テーマ【1】「電気事故情報の分析と事故再発防止」

講師・・・本部技術安全委員 實藤和真 (会員：千葉西地区)

③電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

ア. 受変電設備の実践的保安技術講座

開催日 平成30年11月13日、20日、27日 9時00分～16時00分

場所 千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者=17名

講師 井上晃一氏、實藤和真氏、鈎裕之氏

イ. 電気安全出前講座

開催日 平成31年1月21日 11時00分～13時00分

場所 習志野市立大久保小学校 受講者=150名

講師 鈎裕之氏

2. 会員の業務支援事業 (他1)

- (1) 平成31年賀詞交換会を開催し、会員相互・外部団体・メーカーとの親睦を深めた

開催日 平成31年1月29日 (火) 18時00分～20時00分

場所 千葉ペリエホール 千葉市中央区新千葉1-1-1

千葉支部参加者=102名 (出席率32.1%) ご来賓出席者=32名

- (2) 事業運営会を定期的に開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告など、支部運営の中核として機能した。構成員及びオブザーバー：33名 (7回/年)

- (3) 全地区で地区例会を定期的に開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。

(4) 広域災害対応訓練の一環として、平成30年9月1日及び平成31年3月11日にSMSを用いた一斉メールを全ての支部会員に配信した。

3. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）

(1) 会員の倫理規程遵守のため事業運営会にて審議した。また、倫理委員会を設置し、平成30年9月21日及び平成31年3月20日に具体的方策を検討した。

(2) 当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ本部へ報告した。

(3) 秋季の台風による塩害状況及び措置を調査するためアンケート調査を実施した（個別事例の詳細について平成31年度に調査継続）

茨城支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

(1) 広域災害対策訓練 平成30年 9月 1日 参加者158名

(2) 技術安全研修会 平成30年10月 4日 出席者132名

(3) 四支部合同技術安全講習会 平成31年 2月27日 出席者 59名

(4) 他団体への講師派遣

①茨城県立水戸産業技術専門学院 21日

②茨城県立日立産業技術専門学院 3日

③一般財団法人 電気工事技術者講習センター 5日

④ネーブルパーク 低圧電気取扱特別教育 2日

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

(1) 技術安全研修会 平成30年10月4日 出席者132名

演題「安全キャンペーンテキスト他」

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

(1) 技術安全研修会 平成30年10月4日 出席者132名

演題「安全キャンペーンテキストの読み方と、
報告事故から見える電力系統との関わり」

(2) 牛久かっぱ祭り（節電・電気安全対策）平成30年7月29日 参加者5名

(3) 電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布

東京電力パワーグリッド（株）総支社及び各支社、
一般財団法人関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合、
取手地区かっぱ祭り等地区催事用

(4) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

(1) 四支部合同技術安全講習会 平成31年2月27日 出席者59名

演題「省エネ補助金及びエネルギーマネジメントシステムの活用」

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

(1) 技術安全研修会 平成30年10月4日 出席者132名

演題「基盤強化推進プロジェクト」

(2) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議

平成30年12月12日 出席者：保安協会8名、茨城支部8名

(3) 試験器の校正 平成30年10月22日 （於）茨城支部事務所

(4) 茨城支部賀詞交換会 平成31年 1月23日 (於) ホテルテラスサカガーデン水戸
出席者(会員47名 来賓13名・取引業者9名)

(5) 事業運営会
平成30年4月1日～平成31年3月31日 茨城支部事務所6回

(6) 拡大事業運営会
平成30年6月28日、12月12日 ホテルレイクビュー水戸2回

(7) 技術安全委員会
平成30年4月1日～平成31年3月31日 茨城支部事務所 7回
ホテルレイクビュー水戸1回

(8) 地区会 8地区 合計 63回

(9) 電気関係諸団体の開催事業への参加

①外部団体総会・総代会出席 3回

②外部団体賀詞交換会出席 6回

③他支部賀詞交換会出席 2回

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業(他2)

(1) 技術安全研修会 平成30年10月4日 出席者132名

演題「安全キャンペーンテキストの読み方と、
報告事故から見える電力系統との関わり」

(2) 地区会 8地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等

(3) 倫理委員会開催 7回

(平成30年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。